

「白瀬矗」を切り口として、 寒帯の気候の特徴を捉える

004_この教材の二次利用条件

CC BY-NC（表示-非営利）

009_教科

社会科

006_作成者

金浦中学校 清水菜央
仁賀保中学校 増田良
象潟郷土資料館 齋藤泉
白瀬記念館 柴田茂紀

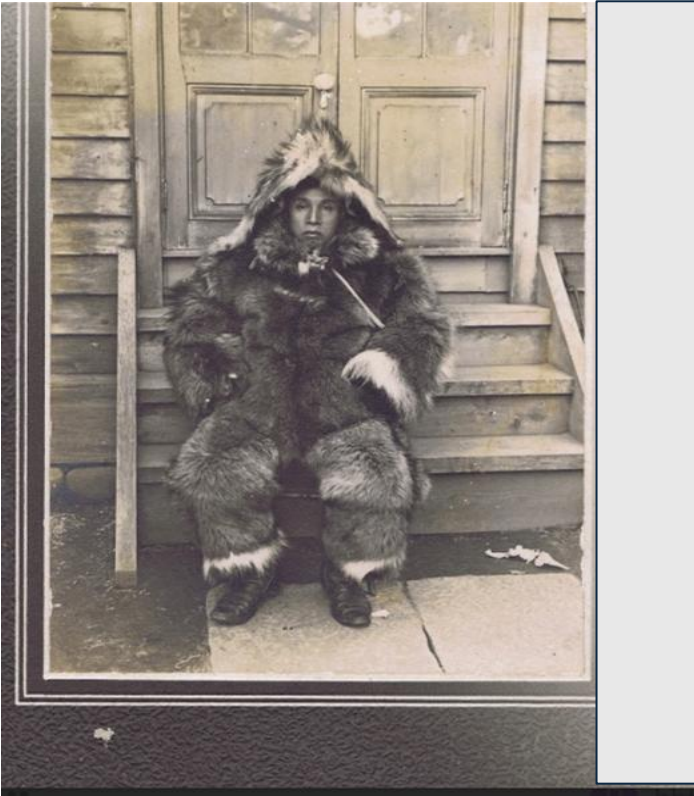
005_指導要領コード

83212A3211000000
83212A3211100000
83212A3211200000
83212A3212000000
83212A3212100000

010_教科

地理的分野

1年生 社会科 地理「世界の人々の生活と環境」の学習で想定



Q1 この人物は、誰でしょう？

Q2 どこに行きましたか？

⇒ここまでは
スムーズに進むと予想。

037_元資料のタイトル

白瀬南極探検隊_写真_a.白瀬矗 (50)

034_元資料の二次利用条件

CC BY-NC-ND（表示-非営利-改変禁止）

033_元資料の出典（所蔵館等）

にかほ市／デジタルミュージアム収録、
白瀬南極探検隊記念館所蔵

035_元資料のURL

<https://adeac.jp/nikaho-city/catalog/ns00000793>

Q3 いつ行きましたか？

○「何年に行ったのか」「何月に行ったのか」までは多分生徒たちからは出てこないと予想。

○白瀬隊が南極に到着したのは、「1月」。
でも...南半球にあるため、南極の季節は「夏」。

⇒「夏」なのに、なぜ昭和基地に雪がたくさんあるのか？と寒帯の学習に繋げていく。

Q3 いつ行きましたか？

にかほ市で使っている地理の教科書に
「しらせ」が載っています。

Q4 白瀬が見た「南極」はどんな姿だったのか？



白瀬南極探検隊記念館
所蔵の、様々な図版資
料を基に、考察を深め
ていく。

(左)にかほ市／デジタルミュージアム収録。
白瀬南極探検隊記念館所蔵。『三宅幸彦隊員 絵画 7』。
CC BY-NC-ND（表示-非営利-改変禁止）
<https://adeac.jp/nikaho-city/catalog/ns00000402>

(右)にかほ市／デジタルミュージアム収録。
白瀬南極探検隊記念館所蔵。『三宅幸彦隊員 絵画 6』。
CC BY-NC-ND（表示-非営利-改変禁止）
<https://adeac.jp/nikaho-city/catalog/ns00000401>

(下)にかほ市／デジタルミュージアム収録。
石川県羽咋市郷土資料館所蔵。
『氷岸に碇泊した開南丸1/野村直吉船長資料』。
CC BY-NC-ND（表示-非営利-改変禁止）
<https://adeac.jp/nikaho-city/catalog/ns00000772>



Q5 「南極」に植物は生育するのか？

国立極地研究所ライブカメラ
<https://www.nipr.ac.jp/webcam/>
で確認してみよう

といった発問やライブカメラの映像等を用いて
ふくらませていきます。

Q 6 太陽は必ず「東からのぼって西に沈む」のか？

You Tubeを視聴し、「なぜこのようなことが起こるのか」「他に極地ならではの現象があるのではないか」と問いかけ、関心を高める。

037_元資料のタイトル

【白夜の太陽】

033_元資料の出典（所蔵館等）

文部科学省/mextchannel

034_元資料の二次利用条件

IN COPYRIGHT（著作権あり）

035_元資料のURL

https://youtu.be/_tM-aN2QUsY

Q7 「『夏』なのに、なぜ昭和基地に雪がたくさんあるのか？」の問いに対する答えを、白瀬中尉になった気持ちで文章化する。

- ・ 二次利用可能な画像などを用いて、タブレットにまとめる。
- ・ まとめた内容に対して、友達からの感想や助言をもらう。

付属資料①

007_教材作成者の関連ページ

012_視点

白瀬矗中尉に思いを馳せ、彼の視点で極地の特徴を捉える。

013_教材単元

世界のさまざまな地域「世界の人々の生活と環境」

017_授業の目的

地域の偉人を活用し、場所や人間と自然の相互依存関係などに着目して、課題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるようにする。

・南極の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解する。

付属資料②

019_問の種類 「問い」を生む資料 / 「問い」を広げる（深める）資料

020_授業場面 導入 / 展開 / まとめ

021_三観点 知識 / 技能

022_その他、育みたいコンピテンシーや見方・考え方

023_学習形態 個（あるいは、必要に応じてグループ）⇒全体⇒個